



静岡市立西奈中学校 PTA 広報委員会

12月15日 第90号

「巣箱」の由来

西奈中学校では以前、遠足の折、亀爪山に自分たちが作った巣箱を小鳥のために取りつけてきました。巣箱は、まさに愛の心の象徴であり、安らぎの場でもあります。

心身ともに変化の激しい中学生にとって、私たちの家庭！軒！軒が巣箱でありたいという願いのもとに発行されました。

名付け親は元PTA会長の望月吉正氏、図案作成者は粉奈康夫先生です。

～特集～

食育シリーズ2

4・5頁

西奈中学区 避難所マップ 10・11頁



西奈中PTAホームページ 広報紙「巣箱」電子版



イームスバコ
e-SUBAKO

■西奈中のすべてがわかる！■

平成15年度からの学校行事、部活動情報(特に中体連特集)を中心に、広報紙ではできないタイムリーな情報発信、現場取材に基づいた臨場感あふれる記事や豊富な写真など、PTAホームページならではのコンテンツを満載し、地域へ西奈中をアピール！

※学校、部活動父母会、PTA・OB会の協力で運営

西奈中

検索

<http://www.geocities.jp/pta247jh/>

「生徒が第一」



PTA会長 高橋 清

期の食生活」と題して、東海大学短期大学の末永先生に、講演して頂きました。

主催は、青少年健全育成会。西奈中PTAも共催しています。

この講演を通して、「食の大切さ」「身体に良い食事」を学んで欲しいと思います。今後の人生に役立てて欲しいと思います。

今年、西奈中PTAは、「生徒が第一」をスローガンに、4月の入学式、資源回収をスタートに、学校クリーン作戦・梶原山清掃作業。6月の市P連3B指導者研修会の参加。夏の中体連の応援。秋の西奈祭・合唱祭への協力と、様々な活動を推進する事が出来ました。これもPTA会員の皆様のご協力のおかげと感謝しております。誠にありがとうございます。

◇テーマ「食育」について

本年は、「食育」をテーマに、広報誌「巣箱」や、各専門委員会で、食育を取り上げた活動を展開しています。

11月9日には、全校生徒が参加して「授業が10倍よくわかる思春



◇災害に対する、新たな中学校の役割

3月11日の東日本大震災の大津の祭、世界中から反響があった「釜石の奇跡」と呼ばれた、中学生の避難行動がありました。

それは、釜石東中学校の生徒が、日頃の避難訓練や防災教育を見事に生かした行動でした。中学生に促され、共に避難し助かった。

医師の浜登院長の証言によると、地震の後、市の避難場所釜石東中学校の生徒と一緒にいました。ところが、裏の崖がくずれそうになった為、危険を感じた生徒たちが、さらに高台を目指して、避難を始めたので、浜登院長たちも一緒に避難をしました。

その際、驚いたことに、中学生の各人が、それぞれ小学校の児童の手を引いて、避難を始めたのです。中学生の自主的な行動でした。その数分後、市の避難場所は、津波に完全にのまれ、小中学生は、すぐので所で、全員が無事に逃げ延びることができたのです。

ぜひ、この生徒を見習い、私たちは、手と手をたずさえて、復興支援に最善を尽くしたいと、語っていました。

中学生は、子どもだけど、時には大人以上の働きをする。今後は、新たな支点に立った、我が子の接し方も必要ではないでしょうか。中学校も、避難所・防災拠点としての重要性が増したとのこと。



今、生徒の為に、水・食料の備蓄を進めています。PTAも、できる事をして行きたいと思っています。これからも、会員の皆さんと共に、「生徒が第一」で進んでまいります。



心を鍛えて強くなれ!



校長 堀 和弘

まだまだ中学生といっても、数年後には社会の構成員として活躍しなければならぬ。

残念ながら就職活動は難しく、中卒、高卒、大卒と、どの状況も想像以上に厳しい。

近い将来、どの生徒も苦しい現実と立ち向かわなければならぬ。考えると、今から社会で必要な沢山の力を身につけてほしいと願わずにはいられない。

企業は即戦力となる人材を求めている。加えて素直さや誠実さ、意欲、責任感、協調性、等をバランスよく兼ね備えた人材を必要とする。

今の西奈中学生はどうか?

誠実さやたくましさが備わっているか。

身だしなみや挨拶、時間を意識した行動、時と場に応じた話し方等の最低限必要となる礼儀やマナーは身につけているだろうか。

今から当たり前にできるような身に付けておけば、後々苦労することはない。西奈中の4つのスローガン「挨拶をする・清掃に集中する・時間を守る・話を聴く」は、そのための訓練とも言える。これが当たり前にできる生徒は心が前に向いている。

ただ、生徒を見ていて気になるのは、あきらめやすいこと、厳しさやプレッシャーに弱いこと。また、頑張りがきかないこと……。こういった状況が少なくない。どんな状況でも逃げ出さない心を持ち、ねばり強く追求する力や集中

する力、表現する力を身に付けておきたい。

今年度の西奈中の課題は、「粘り強さと集中力」である。

生徒には「挑戦」を強調し、頑張る力を高めるよう指導を繰り返している。どんなことにも自分から一歩を踏み出し、結果は気にせず、今できることをトコトン追求し、最大限の力を発揮してほしい。まずは自分の弱さを知り、認めることから始まる。そして、言い訳せずに行動することが必要だ。

生徒には、大人の力を借りずに自分で考え、判断し、行動できるように育ててほしい。学校は、そのためのハードルをいくつも用意している。そのハードルを何度でも跳び越え、失敗と成功を繰り返しながら「心のエンジン」を大きくしていきたい。



多感な時期の「頑張る経験」は、きつと心を強くする。それが「自信」となって、将来起こりうる様々な出来事に向かっていくことができる。と信じている。

子どもにとって一番大きな存在は親である。生徒の心が折れそうな時、「がんばれ!」と、そっと背中を押してあげてほしい。



授業が10倍よくわかる 思春期の食生活

2011.11.9

十一月九日(水、健全育成会主催の講演会「授業が10倍よくわかる思春期の食生活」が開催されました。

東海大学短期大学部の末永美雪先生をお招きし、中学生の食事バランスについてお話をさせていただきました。

「これを食べれば頭が良くなる」という魔法の食べものは存在しない。しかし、DHAが脳神経・学習機能を向上させ、カルシウムが脳の神経細胞の興奮を抑える働きがあり、ブドウ糖が脳を動かすエネルギー源となる。ブドウ糖は体内で円滑に代謝させるためには、食事の栄養バランスが大事である。ブドウ糖は蓄積されにくいいため、常に補給され続けなければならない。朝食を抜けばブドウ糖が補給されないで、学習活動では集中力が続かない。また、身体が飢餓状態と判断して、栄養をより吸収しやすくなり、昼の一気食い・早食いでは血糖値が急上昇し、身体への負担が高まる。」とのことでした。



講師 末永 美雪先生

食事のバランスガイドより「何を」「どれだけ」食べた方が良いか教えていただきました。

講演の最後に生徒から「朝ラーメン食べてもOK?」と質問がありました。野菜、卵などのトッピングの種類を多くして、毎日でなければ大丈夫だそうです。

この講演会で日頃の食生活を反省し、家族の健康のためにも栄養バランスに気をつけようと思いました。

バランスをとった食事が大切である事がよくわかりました。
食べ物の組み合わせも知れたかった。
カルシウム+ビタミンDで吸収があがるなど...

バランス良く食事を作るように心がけていますが、忙しいと冷蔵庫のありあわせの物で済ませてしまう事もあります。今日のお話を聞いて、自分の為にも、健康であり続ける為、日頃から気をつけていきたいと思います。

食事バランスガイド



普段食べている食事を振り返ることができました。
やはり、野菜をいつも食べることを心がけていたつもりですが、もう少し野菜を増やしたい。
子どもたちのためにも、食事作りを考えたいと思います。

先生の説明はとてもわかりやすく勉強になりました。
しかし、子どもたちには少し難し過ぎたような気がします。

「食べ方が適切でないと将来の生活習慣病のリスクは高くなる。将来の健康を中学生の今、作っている。」という言葉がとても心に残りました。
日頃の子どもの食生活を今一度見直したいと思いました。

1日の献立に偏りがあることを改めて感じました。学校の給食と同じくらいの献立を明も...と考えると、私たち親はかなり工夫が必要だと思いました。はじめからは無理なので、まずは一日、トータルに必要な栄養素がとれているかを見直してみる事からはじめたいと思います。
「将来の健康は中学生の今、作っている」ということを頭に置いて。

子どもが小さい時は、食物アレルギーがあって栄養のバランスに気をつけていましたが、成長して食物の制限が解除されてからは、手抜きになってきました。
幸いにも、我が家はごはん党でおかずはそれなりに用意しますので、栄養のバランスに気をつけて、勉強に取り組んでもらおうと思います。
現在、夫と息子は食事抜きせず、運動で体重を落としています。



簡単! 朝食レシピ

本年度、西奈中PTAでは「食育」にポイントをおいた活動を行っています。

7月発行の「巣箱89号」で「食育シリーズ1」として学校給食を取り上げました。その際、生徒を対象に行ったアンケート結果から毎日朝食を食べている生徒が90%、週に2～3回食べるといふ生徒が5.5%、ほとんど食べないという生徒が4.5%だといふ事がわかりました。

できれば生徒全員が毎日朝食をとれるように、「食育シリーズ2」として簡単! 朝食レシピを公募しました。寄せられたレシピをいくつかご紹介します。

具沢山みそ汁

【材料】

即席みそ汁の素・青ねぎ・わかめ・えのきだけ

【作り方・所要時間 3分】

- ①きざみ青ねぎ・わかめをたっぷり即席みそ汁をお椀にいれる。えのきだけも入れる。(えのきだけは煮なくてもお湯に入れるだけでOKです。)
- ②熱湯をそそいで出来上がり。

※我が家では、冷蔵庫にた～つぷりのきざみ青ねぎと、戻したわかめがた～つぷり常備されています。納豆やみそ汁にはた～つぷり入れて栄養満点です。

また、食パンに昨夜の残りのお惣菜(ひじき・きんぴらごぼう・ポテトサラダなど…)をのせ、ピザ用チーズをかけ、オーブントースターで焼くと、お惣菜ピザ風トーストが出来ますよ。



1年保護者 小泉さん

ベーコンとトマトの チーズ焼き

【材料】

ベーコン2枚・トマト1コ・とろけるチーズ適量・こしょう少々

【作り方・所要時間 10分】

- ①ベーコンを食べやすい大きさに切り、トマトをスライスして、ベーコンを上に乗せ、その上にとろけるチーズをかけ、こしょうをふる。
- ②①をアルミホイルの上に乗せて、オーブントースターで7～8分焼いて出来上がり。

1年保護者 吉田さん

朝からペロリ! ローストポーク(ビーフ) サンドウィッチ

【材料】

スーパーで売っている300円前後のローストポーク(またはローストビーフ)2～3枚
パン2枚・レタス(またはキャベツの千切り)適量
お好みでチーズ・トマト・玉ねぎスライスなど

【作り方・所要時間 5分】

- ①ローストポーク(ビーフ)に付属のタレをかけておく。
- ②パン(焼いてもOK)にレタス(キャベツ)をのせ、マヨネーズを少しかける。
- ③②の上に①を2～3枚のせてもう1枚のパンをのせ、半分に切って出来上がり。

※お好みでチーズやトマト、玉ねぎスライス、マスタードなどを入れるとボリュームが増え/バリエーションも広がります。ヨーグルトや野菜ジュースがあると、バランスも良くなります。

1年保護者 鈴木さん

ナムルでおしや

【材料】

ごはん・ナムル(ほうれん草・人参・白ごま・にんにく・ごま油・塩・しょう油)・コンソメ・しょう油・もやし・卵

【作り方・所要時間 5～20分】

- ①ナムルを作る。
ごま油に塩、白ごま、すったにんにく、しょう油を入れ、ほうれん草と人参(ゆでた5cmくらいに切っておく)を加え混ぜる。
- ②お湯を沸かし、コンソメとしょう油で味つけをする。(後で卵が入るので、ちょっと濃いめがよい)
- ③沸騰したら溶いた卵を入れ、洗ったごはん、ナムル、もやしを入れてひと煮立ちさせて出来上がり。

※ナムルは前の晩に作っておくと、もっと早く出来ます。

2年保護者 石川さん



簡単朝食レシピはいかがでしたでしょうか?

5～10分程で作れるものです。ぜひ、一度作ってみてください。ご応募いただきました方々、ありがとうございました。

夏勝

選抜リレー 優勝だ!



黄組副団長として



吹奏楽 暑いなかお疲れ様



シンボルマーク 内田洋輔 (301)

西奈祭を優勝で終わったが、僕は副団長として応援練習や全校の種目の練習にしっかりと貢献できたのかと疑問に思う。夏休み明けの応援練習はほとんど参加できなかった。

副団長は積極的に団長をサポートし、団員をまとめるのが役目だが、逆にサポートしてもらった。だから当日は必ず1つでも貢献すると決めた。当日、僕が出る全種目全力でやり抜いた。閉会式後、胴上げされた。申し訳ない気持ちと喜びがあった。今思うと様々なことがあったが副団長で良かった。



ムカデ いちにいちに! 声かけて

ハリケーン
オーツツツツツ ころぶなよ3年リレー
ヤッター!赤応援
エイ ヤー 勝つぞー

赤組応援優勝

赤組の誇り

赤組副団長 中嶋 龍也

僕は赤組応援団長になって学んだ事は、生徒達をまとめるたいへんさと説明をするたいへんさです。僕は人をまとめる人に説明したりするのが苦手でした。

でもこのような経験を通して少しは、皆をきちんととまとめ、皆に分かりやすく説明できたと思います。赤組団長として総合優勝を勝ち取れなかった事は本当に悔しいですが、一番練習した応援合戦で優勝を勝ち取れた事が本当にうれしく、赤組の誇りだと思います。ありがとうございます。

赤組最高

赤組副団長 羽鳥 圭斗

応援団という立場で初めて出場した最後の西奈祭。僕は最高の思い出を作ることができました。僕たち赤組は結団式で大失敗。本番は絶対勝つてやろうと思っていた。最初はとてもまとまりがあるとは言えなかった赤組ですが、本番では大きなミスもなく一つになってまとめることができたからこそ応援優勝することができたと思います。応援団のメンバーもいい人たちが応援練習もとても楽しかったです。赤組全員が本当に良かったです。本当に素晴らしい思い出が作れました。

長縄
息を合わせて
いーち にー
さん

利につながる西奈の「わ」

西奈祭

2011. 9. 18



リレー まかせとけ!

西奈祭を終えて

黄組団長 秋山 裕貴

西奈祭が終わって、黄組が優勝できてよかったです。やっぱり団長としては応援合戦も賞をとりたいけれど、一生懸命やって、黄組の皆と応援ができた事がうれしいです。僕達三年は、最後の西奈祭は楽しくできたので本当によかったです。一、二年生がいて黄組が優勝したので本当に一、二年生には感謝しています。皆と協力してできて、楽しい最高の西奈祭になりました。いろいろ夏休み中など大変でしたが、最高の形で終われたので良かったです。



表彰 優勝がみしめ中...

騎馬戦
行くぞーレディーズバトル
Lady's Battle 2011青応援
オス!オス!オス!

青組団旗賞

西奈祭

青組団長 西田 健人

ぼくは泣きませんでした。今年の西奈祭、青組は総合優勝も応援優勝もできず三年二組としても、何一つとして一位にはなれませんでした。確かに悔しい感情はあったけれど、泣かかったです。それよりも、やり切った満足感の方が強かったからだと思います。

ぼくは、この西奈祭で、最後までやり切ることを学びました。

色々あったけれど、最後まであきらめず、必死に努力して良かったです。

ぼくは、この経験を一生忘れずに、日々の生活に生かしていきたいです。

西奈祭

青組副団長 吉岡 就平

ぼくは、青組副団長をやり、二つのことを学びました。一つは、各色の一人一人が丸とならなくて勝つことはできないということです。誰か一人でも面倒臭いなどと思って「わ」を乱したら丸にはなりません。二つ目は、西奈祭というのは今まで関わりなかった先輩や後輩と関わりがもてるいい行事だということです。今年の西奈祭でもチーム西奈の「わ」は、さらに広がったと思います。来年の西奈祭は、もっともっと盛り上がり、西奈の「わ」を強めてほしいです。

つかみとれ! 勝

スローガン 深澤祐美 (201)



綱引き ママさん パワー全開



綱上げ 高い 高い 落とすなよ

合唱祭

2011.10.27

Our Song ~感動を今ここに~ in AOI

合唱祭が終わるとともにクラスの音が、
れた言葉に涙がこぼれました！
正直、委員長も実行委員も辞めたいと思
ったことが何回もありました。特に私はリ
ーダーのような、人をひっぱっていく仕事
をしたことがなく、委員長が初挑戦だった
ので、毎日が不安でいっぱいでした。です
がクラスの仲間や友達、副委員長に支えら
れながら、無事合唱祭を迎える事ができま
した。

合唱祭当日は涙を流していた人も多く、
全校生徒の美しい歌声が会場に響きわた
り、感動が生まれたのではないかと思います。
合唱祭も終わり、私自身成長した気がしま
す。また、心から委員長をよれて良かった！
と思います。実行委員、また、クラスのみ
んな、本当にありがとう！！

301 濱野里奈



緊張気味の1年生

私は、今年の合唱祭で副実行委員長にチ
ヤレンジしました。はじめはとても不安で
した。でも全校をまとめる委員長のサポ
ーとし、委員長と一緒に頑張ってきました。
本番直前までリハをくりかえしましたが、
本番では今までより緊張し、上手くい
ないところもありました。1年生の歌がはじ
まった時には、ようやく合唱祭が形にな
るとすごくうれしかったです。私が、昔この
合唱祭で感動したのはやはり3年生の演
奏でした。どのクラスも中間発表よりもす
ごく上手になっていて、生まれて初めて歌
を聞いて感動しました。今回合唱祭の副委
員長をやってわがらないことばかりで、ク
ラスをまとめた、学年に指合をするのに
大変でした。しかしとても良い経験になっ
たのでやってよかったです。

302 樫山愛那



すぐきなメンバー

結果発表

最優秀賞	301	指揮者賞	104	細澤 璃子
学年優秀賞	101		204	大國護杏華
	203		302	北出 希実
	301	伴奏者賞	102	山下ほのか
アンコール賞	302		202	鬼頭 笑穂
			302	岩城 加奈



おめでとう!!



すばらしい伴奏でした。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 104 HEIWAの鐘 | 203 島唄 |
| 102 Song is my soul | 301 虹 |
| 103 Tomorrow | 302 青い鳥 |
| 101 そのままの君で | 303 言葉にすれば |
| 養護学級 | 「学年合唱の部」 |
| 世界に一つだけの花 | 1年・養学 マイバラード |
| 201 手のひらをかざして | 2年 旅立ちの時 |
| 204 COSMOS | 3年 YELL |
| 202 明日へ | |



歌声がよく響いていました。



「最優秀の学年優秀賞」感動しました!!

203 桑原菜々美
学年優秀賞。そこに至るまでには、いろんな苦労がありました。私たち2年3組は、はじめは一人一人の合唱に対する気持ちはバラバラでした。実行委員の私は、自分が本気にならなければ、みんなも本気になれないんだと思ひ呼びかけや合唱をよりよくするために、コメントを言っていました。その後、みんなも本気になってくれたのか、何か言ったら返事をしてくれて、それが本心にうれしかったです。歌っている時の表情が少しずつ変わっていったことも助めました。みんなのことがひとつになり、本気になって歌うことができたのは、心に残るいい経験だったと思います。

101 永野弥奈
初めてのAOIの舞台。私の想像と違い、素敵な舞台で驚きました。本番、舞台上上がった時、緊張のため、心臓がドキドキしているのが、とてもよく分かり、頭の中が真っ白になってしまいました。授業で杉山先生に教えて頂いたことや、バート練習で取り組んできた事を、気をつけて歌うようにしました。すると、歌っているうちに気持ち良くなり、ドキドキも、なくなり、歌い終わった時は、感動して嬉しい気持ちになりました。みんな、第一杯頑張ったからだと思います。そして、一年一組は、学年優秀賞をもらうことが出来ました。また、このすばらしいAOIで歌いたいです。



「アンコール費」会場でスタンディングオベーションに...

避難所マップ

これ以外にも一次避難地として

- ・鳥坂グラウンド
- ・常葉学園大学
- ・常葉学園高校
- ・リンク西奈

があり、その中でも

- ・常葉学園高校
- ・リンク西奈

は避難所にも指定されています。



避難地と避難所の違い

避難地は、警戒宣言が発生された時、津波やがけ崩れなどから逃れる為の場所、また避難所が開設されるまでの場所で、学校の運動場などが指定されていて、屋内は使用できません。

避難所は、被災により家を失った人が一時的に共同生活を送る為の場所で、学校の体育館などの屋内が指定されています。

避難所に行けば 食料や水はあるの？

避難所には食料や飲料水などが備蓄されていますが、量的には限りがあり、やはり日頃から各家庭での備えが必要です。

けがをした人は避難所に行けば診てもらえるの？

救護所は各地域の小学校が指定されていて、医師がいるのは各地域の小学校です。

水はどこに行けば もらえるの？

西奈中学校
瀬名川西公園 (100t
耐震性貯水槽)

学校にいる時に東海地震が 起きたら子どもたちは？

注意情報が出た時点で学校に子どもたちがいた場合、帰宅はさせず、そのまま学校にて待機となり、解除されるまでは帰宅しません。

また、東海地震以外でも震度5弱以上の場合は学校に待機となります。

(保護者が引き取りに来た場合は帰宅させます)

いずれくるであろう東海地震。今、私達がするべきことは闇雲に怖がることではなく備えることです。

今一度、ご家族で防災について話し合い、災害時の連絡方法や非常持ち出し品などの確認をしていただくなど、この「避難所マップ」が皆さんの防災ツールに役立てていただけたらと思います。

西奈中学校

一次避難地・避難所に
指定されています。

収容場所 体育館

収容人数 226人



東名高速

西奈中学区、東海地震

東日本大震災から9ヶ月が経ちました。今までも静岡県民の防災意識は高いと言われていましたが、この震災により皆さんの防災意識はより高いものになったのではないのでしょうか。

これから30年の間に東海地震が起きる確率は、87%!そして地震発生後数分で津波が押し寄せると言われており、私たちの暮らしている瀬名地区は液状化現象も危惧されています。

このマップで、この地域の避難所や救護所を確認してみてください。



西奈南小学校

一次避難地・避難所に指定されています。

収容場所 体育館

収容人数 193人

救護所はここです

瀬名川西公園

一次避難地に指定されています。

瀬名川保育園

一次避難地・避難所に指定されています。

収容場所 遊戯室

保育室

収容人数 233人

☎は公衆電話



材料を長く揉んでいると、だんだん温かくなっていくのが手でわかり、「みそは生きているんだ」と感じました。



講師
みそのみゆき先生



作り立ての味噌を使った味噌汁はおいしいね！

食育講習会 ～楽しく美味しい手作り味噌体験会～

11月5日(土)西奈中PTA、成人教育委員会の主催で、講師に「DOみそくらぶ」の「みそのみゆき先生」をお迎えし、手作り味噌体験会を開催しました。味噌の材料はとてもシンプルで、蒸し大豆、塩、米こうじ、そして少量のお湯だけです。「味噌に含まれる成分には抗がん作用があり、とても体に良いので、味噌汁は毎日飲んでもらいたい」と話すみその先生。自分の「手作り味噌」で味噌汁作って飲んだ参加者からは「まろやかで素朴な味で…なんだか懐かしい感じがします」との声が聞かれました。また「これから家庭でも手作り味噌を作りたい」という方も多かったようです。

先生からは手作り味噌から広がる「食育」の基本を学ぶことが出来ました。

※雨天決行

※塗装作業の為、汚れてもよい服装でお越し下さい。

(場所)

西奈中学校・北校舎4階

(日時)

平成24年1月15日(日)

9時～15時

父親ボランティア募集

第6回を迎える父親ボランティア。昨年度に続き、今回も南校舎4階壁のペンキ塗りを行います。飛び入りでのお手伝いも大歓迎ですので、是非ご参加ください。

広報紙「巣箱」市P県Pの2冠達成！



11月19日(土)、市P大会での授賞式

西奈中PTA広報紙「巣箱」が市内中学でNo.1の最優秀賞(3年連続)を受賞。県内中学でもNo.1の優秀賞(2年連続)受賞となり、2年連続W受賞の快挙となりました。

編集後記

シャッターチャンスを通しでし、悔しかったです。

編集委員(102) 遠藤 妙美
出来上がった広報紙を見た時、ほっとしました。

(104) 原田 純子
初めての経験で、自分達で作成する楽しさを知りました。

(203) 塩澤 美恵
記事が形になっていく様が嬉しかったです。

(204) 山本 博子
とても楽しく記事を作ることが出来ました。お疲れ様でした。

(301) 斉藤 千穂
写真撮影の為、西奈祭と合唱祭を近くで見られて楽しかったです。

(301) 塩澤 秀美
初めての経験でした。みなさんありがとうございました。

(303) 望月 康代
良い意味での欲が出てきて、もっとやりたい気持ちになりました。

編集委員長(104) 大村 由紀
5年間の広報委員として最後で、良い思い出になりました。

広報P担当(303) 榊林 優子

巣箱 第九十号

二〇一一年十二月十五日発行
発行 静岡市立西奈中学校
PTA広報委員会

生徒数 三三二名

家庭数 三三四

ふなやま

静岡市立安倍川中学校

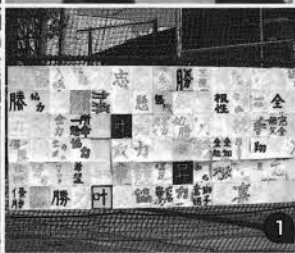
広報誌 第89号

平成24年2月発行



全力疾走

前日の荒天が嘘のように良く晴れた絶好の体育祭日和！
体育祭スローガン「全力疾走～最初から最後までクライマックスだぜ!!」にあるように生徒は力を出し切り、正々堂々悔いのない戦いが繰り広げられました。

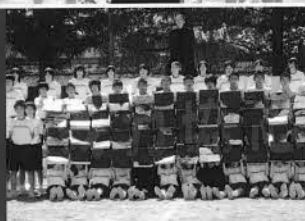


最初から最後まで クライマックスだぜ!!

赤組応援団長

3-1 横畑孝誠

赤組の応援団長になり、夏休みの間、応援の内容を考えたり実際に練習するのを一週間がんばりました。応援練習では、誰よりも声を出し赤組全体を引っ張って来しました。そして「戮力協心」「がんばろう日本」をテーマに赤組のひとりひとりが全力を出し、本音では、念願の応援優勝をすることができました。ほかの色の団長より頼りなかったと思いますが、団員をはじめ先生方、赤組のみんなが支えてくれたからこそこまて来ることができました。ありがとうございました。



黄組応援団長

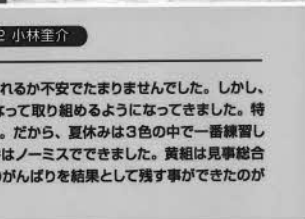
3-2 小林圭介

黄組団長になった時、みんなをまとめるか不安でたまりませんでした。しかし、練習が始まるにつれて、チーム一丸となって取り組めるようになってきました。特に応援にはすごく思い入れがありました。だから、夏休みは3色の中で一番練習しました。結果は2位だったけれど、本番はノーミスでできました。黄組は見事総合優勝を勝ち取ることができて、みんなのがんばりを結果として残す事ができたのが心からうれしかったです。

青組応援団長

3-3 中村浩路

中学最後の体育祭で青組応援団長になりました。最初の方は、まったく団長という自覚がなくとも青組全体をまとめて引っ張っていくことなどできませんでした。しかし、少しずつ日を重ねることに、各学級の練習や応援練習などで団長らしくまとめる事ができるようになっていきました。そして、体育祭当日の結果は惜しくも残念なものでしたが、青組のみんなでお過ごした日々はほくにとって宝物となりました。



各色の得点の結果



Believe~1本のロープに思いを込めて~



たぐりよせろ、己の夢!!

平成24年安倍川中学校は、創立60周年を迎えます。そこで、安倍川中学校O.B.の方に当時の思い出を伺いました。懐かしと思うご父兄、地域の方もいらっしゃるのではないのでしょうか？写真は昔の運動会などを中心に掲載しました。

陸上競技、全国1位で表彰

昭和32年度卒

田町5丁目 増井 義夫 さん



当時の生徒数は今よりずっと多くて、7クラス程ありました。

安倍中が今の弥勒にできた当時は、グラウンドには石ころがいっぱい落ちていたので、朝礼のたびに石をみんなで拾ってグラウンド整備をしたり、体育館を造るために、いつも募金をした思い出があります。

安倍中は陸上競技の成績がすばらしくて、全国一位になって表彰されました。きっと、その時の記念碑が正門近くにあると思います。中学校として、国体にも出場したのです。

やんちゃで、つっぱった格好もしましたが、当時の先生が親身になって付き合ってくれました。いつも一生懸命であつという間の中学生時代でした。

増井さんのお話にあった石碑、裏には「スポーツバチテスト全国表彰記念 昭和三十一年十一月一日創立」とあります。



運動会入場行進 (昭和29年)



あめ玉競争の優勝者
うどん粉で真っ白 (昭和29年)



安倍中名物！
安倍川のかっぱ (昭和29年)



◀ 障害物競争 (昭和43年)



昭和30年頃の安倍中 上空から

活気に満ちあふれていた安倍川中

昭和57年度卒

駒形8丁目 加藤 克嗣 さん



僕たちの頃の安倍川中学は、各学年6クラスあったのですが、市内ではどちらかというと小さな中学校でした。

しかし、そんな安倍川中学は部活も盛んで強く、県下一斉に行われた学力テストもいつも県下一番の成績を誇りとても活気に満ち溢れていた学校でした。

体育祭などもとても盛り上がり、赤・白・黄の3色に分かれ各色とも登10畳分くらい大きな立て看板を作り、女の子達が学校の家庭科室を使ってそれぞれの色の法被のような衣装を作って、日曜日なんかはその作業のため、朝一番から夜の8時すぎまでみんなでワイワイしながらやった事を思い出します。「先生も協力的に付き合ってくれていたのだなあ」と今になって頭がさがります。



◀ 女子マラゲーム (昭和43年)



◀ 仮装行列 先生たちの女装？ (昭和43年)

10:40~



正

平成23年



柔道部

オープニング

苦いって
***いいな!



静岡チア



11:30~

安倍川中・吹奏楽部



*スツコケ男道
*JIN-仁ー
*マル・マル・モリ・モリ
ほか4曲!



10:30
バザー整理券



バザー用品のご協力
ありがとうございました。



12
バザ



13:30~

静岡・吹奏楽部



おはやし

さすが高校生!
大迫力!



大祭

月5日(土)



11:00~
模擬店スタート



やつぱー!
当たつぱー!
もう1個!!



焼きが***
間に合わない~
(>.<)



笑!



30~
スタート



ステージパフォーマンス



ますらお



いい
いらっしやい!



まいどあり~!



ビーム



笑!



じよ一文時代

いしのまき さん さん さん 石巻 万石浦中学校訪問

9月22・23日

3年2組 校村佳苗

台風の影響で予定より1日ずらして行った万石浦中学校。どんなふうにごんごん話をしたらいいのか、私はとても不安で心配でした。

でも、その心配はいりませんでした。避難所の方たちも、先生方も生徒のみなさんも、明るく私達を迎えてくれました。

特に生徒のみなさんとの交流で

は、話しているのが楽しくて、時間がもったいば...。と思う程でした。今回の万石浦中学校訪問でできたつながりを大切に、これからも継続して交流・支援をすることが、大切だと強く思います。



文部科学省 HP で安倍中の「被災地の友だちに本を贈ろうプロジェクト」が紹介されました▶▶▶

<http://manabishien.mext.go.jp/report/>

※「復興への歩み〜現場から」の過去の記事から閲覧可能です。

安倍川クリーン作戦 & 奉仕活動

7月31日

安倍川花火大会の翌日、みんなで早朝から町内のゴミ拾いをして歩きました。たくさんのお宝(?)があったようです。安倍川河川敷のゴミ収集場所には大きなゴミの山が出来ました。

引き続き行われた奉仕活動にも、多数の保護者・生徒が参加して汗を流しました。みなさま、お疲れ様でした。



部活動結果報告

9月より2年生を中心に頑張りが始まった部活動です。これからも、応援よろしくお願いします。

野球部 連盟会長杯 準優勝

※これにより、春の選抜県大会出場権を獲得(2年連続)

情報処理部 日本語ワープロ検定

第88回 2級 鈴木志門さん・杉浦風香さん
準2級 後藤瑞子さん・白石真奈さん その他 3級3名、4級1名合格

第89回 2級 小野優子さん・野澤朋代さん
準2級 吉田芽生さん その他 3級1名合格



表彰



JA 共済書道シニール

金賞(県1位) 全国出品
特別賞NHK放送局賞

羽山さつきさん



合唱発表会&鑑賞会

平成23年11月1日(火)
静岡音楽館AOI 8階ホール

「心に響け安倍川合唱発表会」

前田千恵先生

本番の日がやってきました。緊張した表情がある中で最初の合唱は「校歌」です。AOIの高い天井まで響きわたる安倍川中学校歌は、とても自信にあふれた歌声でした。これから始まる合唱発表会に向かう気持ちが込められている合唱でした。

そして「プログラム1番、1年2組く HEIWAの鐘>」いよいよクラス発表が始まりました。

1分間以内の曲紹介が終わり、指揮

者が右手を高く上げ、クラス全員が呼吸を合わせ歌い始めました。

緊張感の中にも気持ちの伝わる歌声が聞こえてきました。どのクラスも気持ちの伝わる合唱でした。

みなさん! 心に響きましたか? 結果は、点数や形として表わすことができないけれど、きっとみなさんの心の中には、達成感や歌い終わった時の満足感が心に響いたはず・・・一生忘れない宝物として・・・

平成23年度 安倍川中学校合唱発表会
We sing our songs! ~響かせよう
みんなの想い~

平成23年度合唱発表楽曲紹介

1年1組 大切なもの	2年1組 猫眼色の掬	3年1組 青果の歌
1年2組 HEIWAの鐘	2年2組 明日へ	3年2組 走る川
1年3組 OMNIBUS STAR~光年の旅	2年3組 心の鐘	3年3組 予感
学年 タイムトラベル	学年 この地球のどこかで	学年 ひとつの朝
全校合唱 流れゆく雲を見つめて		



～芸術鑑賞～

プロ演奏者「アンサンブルームーン」によるアンサンブルの鑑賞や、演奏・指揮にもチャレンジさせて頂きました。



青少年健全育成大会

がんばろう東北!!
結ばるも応援しています。

「健全育成大会に参加して」

文化委員 高橋 浩乃

昨年10月29日に安倍川中学校体育館において健全育成大会があり、参加をしました。

第1部では、健全育成標語入賞者の表彰や安倍川中学校生徒会代表の言葉、吹奏楽部の演奏などが行われました。第2部では、浜松学院大学教授の大野木龍太郎先生が「地域が元気になるために…」～学校との関わり～というテーマでお話をして下さいました。

今日の日本は、少子高齢化や高度情報化の進展など、社会環境は急激に変化し、地域社会の連帯感や人間関係が希薄化していると言われています。しかし、昨年3月11日に発生した東日本大震災で被災地の学校が地域の避難所として、情報の発信基地として、再生のための人が集う場として再認識されました。

大野木先生は、参考にした
い地域と学校のつながりをい
くつか紹介して下さいまし
た。

この安倍川中学校
区の生徒たちも地域と
関わり合いながら成長で
きるように、私たち大人も
協働し、見守っていく事が大
切だと思いました。

講師の紹介



浜松学院大学教授
大野木龍太郎先生



「地域が元気になるために…」
～学校とのかわり～」

がんばろう
絆を深める 合い言葉

ボランティヤ
みんなの笑顔の お手伝い

2年 矢田 孝子

2年 大石 梨月

2年 関月 桂太

健全育成標語 安倍中生入賞作品

「ありがとうの気持ちを忘れずに」

施設委員長 手塚千鶴子

今年度の資源回収は9月4日、あいにくの空模様。朝6時、教頭先生、黒柳会長と共に安倍川の河川敷に様子を見に行くところ、橋げた所は増水して、少し氾濫していました。おまけに大雨洪水注意報…ですが、幸いなことに雨はやんでいたもので、GOサインを出し決行することにしました。しかし、この天候などの状況から、決行が延期があいまいになり地域の皆様にはご迷惑をお掛けしてしまい申し訳ありませんでした。ご意見等今後の活動に生かして、これから活動していけたらと思います。このような天気にもかかわらず、生徒さんも沢山集まって下さり、校外委員さんの収集も手際良く、業者さんの計らいで橋の下で作業ができたことと先生方、役員の皆様、本当に皆様の協力が無事終える事ができました。本当にありがとうございました。今後とも安倍中を応援願いたします。

資源回収

地域防災訓練



地域とのつながりを大切に。

ホッとひと息

文化委員長の 編集後記

今回のふなやま編集にあたり、昔の安倍中や生徒の写真にたくさん出会う事ができました。その小さなモノクロ写真には歴史と時代背景が写っています。

まず、昭和30年頃の写真では子供たちの体格の違いにすぐ気が付きます。調べてみると、平成21年の日本の中学2年生男子の平均身長は159.6cm、これに対し昭和30年では145.3cm、実に約14cmもの差があるという事がわかりました。運動会の種目では「あめだま競争」や「フォークダンス」「風船割り競争」など観戦性が高いものがある時代や、陸上記録会のような年もあったようです。

しかし、どの時代の中学生もみな無我夢中で、突っ走り、悩み、そして自分の道を歩み始めた貴重な3年間だったに違いありません。

皆さんも、本誌をご覧になって、昔中学生だった頃に思いを馳せ、懐かしんで頂ければ嬉しいです。お話し頂いた地域の方、先生方、また慣れないながらもふなやま編集に尽力頂いた文化委員の方々にご感謝申し上げます。

平成23年度 文化委員長 杉浦 尚美

お疲れ様でした。

桜、立



生徒数	1年	239人
	2年	279人
	3年	263人
	合計	781人
総職員数	53人	

発行 静岡市立清水第二中学校
編集 PTA広報委員会
印刷 株式会社ニシガイ



PTA会長
小林 政美

●理事長 河村 浩章

●副会長

金 澤 健 吾 望月 昭 宏
桐 林 美 香 平岡 義 史
山田 佐江子 芦川 恵 美
大 柴 裕 子 井上 温 子
杉 本 嘉 竜 柴 廣 子

平成24年度 ご 換 拶

こんにちは、平成24年度PTA会長に就任いたしました小林です。

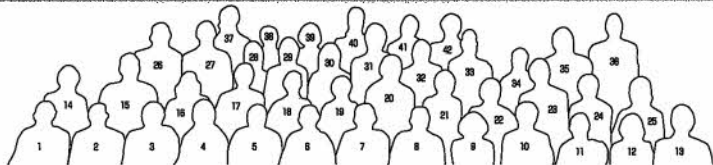
今回このような大役を仰せつかり大変恐縮している次第です。

現在、中学2年生の息子がおります。今まで、保育園、小学校時代を含めPTA活動など携わったことすらありませんでした。その自分が昨年、PTAに携わり、今年には会長という立場で活動する事になりました。二中の昨年から引き続きでありますスローガン「本気の挑戦」という言葉があります。このスローガンを耳にした時、今年の自分の気持ちがこのスローガンと同じことのように感じました。

これからの一年間の中には、市PTA委員活動、PTA委員会活動、そして、生徒たちが過ごし易い学校作りがまっています。そして、すべてに対して「本気の挑戦」で、がんばっていききたいと思っています。そのためには、自分ひとりでは力不足であります。PTA副会長、委員会会長、校長先生を含む諸先生方、そして一番わすれてはならない、保護者の皆様方のお力が必要となります。そして、このスローガン「本気の挑戦」でこの24年度を乗り切っていきたいと思ひます。

何分、不慣れな1年間になると思ひますが、皆様のご協力、よろしく願ひします。

平成24年度 静岡市立清水第二中学校 教職員



1 青木 政信 3主	12 飯塚紀美江 3-8	23 前橋 有 2副	34 加藤 郁恵 1副
2 藤田 朋弘 3-1	13 藤浪 智久 3副	24 佐藤万莉子 3副	35 山内 俊治 1副
3 植田 満子 3-2	14 藤田 恭子 2主	25 鈴木 延子 3副	36 キン・マヤカ ALT
4 竹内 明子 3-3	15 大井 宏至 2-1	26 牧山 幸弘 1主	37 青島 芳徳 用務
5 赤星信太郎 3-4	16 小林美香子 2-2	27 米山 泉 1-1	38 結崎 寿恵 事務
6 清水 昭博 教頭	17 杉村 嘉剛 2-3	28 油井 幸美 1-2	39 山崎ひろみ 美術
7 宇佐美吉司 校長	18 田中 里佳 2-4	29 吉永 弥生 1-3	40 海野 勉 事務
8 海野 明宏 教務	19 野原美由紀 2-5	30 真木 典子 1-4	41 長谷川一浩 2副
9 望月 和子 3-5	20 渡邊 義仁 2-6	31 杉山 直久 1-5	42 池田 俊介 1副
10 山形 邦夫 3-6	21 伏見佑里乃 2-7	32 齋藤 映美 1-6	
11 芳野 広康 3-7	22 杉山さゆり 2-8	33 小澤 亮介 1-7	

学校は家族(ファミリー)という思いを強くして

今年も「学校は大きな家族・ファミリーです。いじめもない、非行もない、愛校心に満ちた生徒、教職員を目指したい。」「生徒も教職員も保護者の皆様もファミリーの一員として自慢の家族である清水第二中づくりをしていきたい。」という思いを強くもちスタートしました。「時(限りある命)を大切に学習・生活・部活動・行事などに対して誠実に、本気になって挑み続ける。」「美しい校舎(家)には美しい生徒(人)が住まう。」「あいさつがこだまし合う。あいさつは人を敬う思いやりの一歩。」という姿をイメージして今取り組んでいる真っ最中です。

この紙面をお借りしてお願いしたいことは、生活のリズムである「早寝・早起き・朝ごはん」鉄の三原則である「あいさつ・返事・靴のかかとをそろえる」ということに力を入れていただければ幸いだと思っています。どうかよろしく願いいたします。

二中の教職員は、「子どもの二度とない人生を預かっている。そこに私たちの使命がある。使命とは命を使うと書く。」という教育観をもち、本気で挑戦する姿を本年度の重点「中学生としての生活、学習の基礎・基本を大切に、お互いに思いやる仲間作りをしよう」に重ね合わせて努力してまいりたいと思います。



校長 宇佐美 吉司

生徒へのメッセージ

本気の挑戦

「勇気」をもって

「根気」よく

「元氣」に課題に挑む

「時を守り 場を清め 人を敬う」の精神で、限りある生命を輝かし自らを高めよう

今年こそ本番 今日こそ本番 今が本番



吉永 弥生先生

静岡市子ども青少年相談センター
1年3組 担任
保健体育
男女ハンドボール副顧問

久しぶりの学校勤務で感じるのは、生徒達の湧き出るようなエネルギーです。負けられないように一生懸命頑張りたいと思います。



加藤 郁恵先生

静岡市立長田西中学校
1年1組・1年2組 副担任
英語
男子卓球部

二中で働くことを、誇りに思っています。これから二中を誇りにていく一員として、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



山内 俊治先生

静岡市立清水有庭第一小学校
1年3組・1年6組 副担任
社会科
女子バレー部

二中に来て学校の規模の大きさに驚きました。多くの生徒たちのパワーに負けないようにがんばります！



池田 俊介先生

静岡県立富士宮北高等学校
1年5組・1年7組 副担任
英語
野球部副顧問

初めて中学校で勤務させて頂くことになりました。至らない点も多々ありますが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。



秋山 幸弘先生

静岡市立清水河内中学校
1年学年主任
数学
中体連 水泳

22年ぶりに二中に戻って来ました。とてもきゅんとしている生徒達に、身も心も引き寄せられる感じがします。よろしくお願いいたします。



渡邊 義仁先生

静岡市立東田南中学校
2年6組 担任
保健体育
陸上競技部

とても落ち着いた学校で、黒板を生徒ばかりで伝統校としての風格を感じます。よろしくお願いいたします。



植田 温子先生

静岡市立大聖中学校
3年2組 担任
国語
女子バレーボール部

大聖中学校から参りました。二中のみなさんと一緒に勉強したり、活動したりすることを楽しみにしています。宜しくお願いします。



竹内 明子先生

静岡市立清水袖師中学校
3年3組 担任
美術科
美術部

朝清湾や狭い道など、生徒会活動がとても盛んな様子に驚きました。一緒に元気ある二中を目指していきますよ。



飯塚 紀美江先生

静岡市立清水第一中学校
3年8組 担任
国語
剣道部

街でよく見かけていた二中生との生活で新たな発見の日々です。笑顔で過ごせる学校生活を共につくっていきましょう。



山崎 ひろみ先生

静岡市立清水高部東小学校
養護教諭

二中の生徒のさわやかさに感激しています。小学校での経験を生かし、生徒と本気で向き合っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



ALT
オエ・マギー先生



教育相談員
須田 恵子先生



特別支援
大庭 知子先生



スクールカウンセラー
富永 恵子先生

以願は美術部の皆さんが揃ってくれました。ありがとうございます。(3年/重平、海平、安食、白根、堀池、望月、久保田、久保田、遠谷、秋山、奥田、奥田、水野、坂口、山田、川本 2年/高橋、山田、宮野、田村、岸、望月、森田、蔵本 1年/重平、金村、桐野、田村、中山、久米、小寺、西村、原、望月)

3年生

修学旅行



守ろうマナー 活かそう京学習 心一つに仲間と作る修学旅行



平成24年5月24日～26日

1日目

奈良学級コース

平等院・法隆寺・東大寺・奈良公園…

2日目

京都班別研修(世界遺産)

世界遺産を巡る研修

3日目

京都班別研修(テーマ別)

タクシーを利用してテーマ別研修



2年生

職場体験学習!



5月23日(水)～25日(金)

2年生では昨年7月より準備を進めてきた職場体験が行なわれました。社会へ参加し役割を持つことで、働くことの責任感や人としてのルールとマナーを学びました。不安や緊張の中、やり遂げた時の喜びや応えてもらえる笑顔に、すがすがしい満足感も味わえたのではないのでしょうか。この体験をこれからの学生生活に役立て、視野を広げ充実した毎日を過ごしてください。

昨年7月から保護者の皆さまには、いろいろとご尽力いただき、本当にありがとうございました。お礼にかえて、生徒創作短歌をご披露します。

体験を通して知った 仕事場の
辛さ厳しさ そして楽しさ 二俣 和貴
三日間 職場体験 やってみて
父のつらさが すごくわかった 小坂 秀人
「この後も 一週間ほど 来て欲しい」
残り五分の 名残り惜しさよ 池谷 美里



太陽の下、たくさんの
子どもたちと
ふれあいました!



初めて使う機械に
ドキドキしました。



今年は2年生総勢279名が、約120ヶ所の事業所にお世話になりました。お忙しいところを快く受け入れてくださいました事業所の皆様方、心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



初めての
職場体験は
どうでしたか?



1年生

遠足 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ 5月23日

片道8km、往復16kmの道のりを、楽しく頑張って歩きました!

コース

二中出発 → 徒歩 → 日本平動物園 → 二時間見学 →

昼食 → 徒歩 → 有東坂多目的広場にて解散



日本平動物園



交通安全教室 防犯教室 5月24日

交通安全教室

自転車の
正しい乗り方や、
ルールを
教えていただきました。



防犯教室

トラブルに
巻き込まれないために
学習しました。



長縄にチャレンジ



がんばれ!!

クラスの

絆は

深まったかな?

TOPICS

いざ!というときのために備えましょう!!

東日本大震災を受け、想定される東海地震に備えるために、昨年から始まった“防災備蓄品”。災害時、学校内で過
ごすことが起こります。その際に使用するための非常食や、軍手などのアイテムをそろえたものですが、今年から、
“スクールバック”としてあらかじめ揃ったものが導入されました。(今年は希望により個別で用意もできます。)

ご家庭でも定期的に見直し、準備しておきましょう。

校歌「桜ヶ丘に」

平成24年3月、PTAより校歌のパネルが寄贈されました。歴史ある学校がまたひとつ彩られました。書は前中学校長先生によるものです。



体育館アリーナ

おはようございます! 生活指導委員会

5月10日(木)、二中正門前にて「スマイルマン運動」を行いました。青空のもと先生、保護者、生徒達の「おはようございます」という元気な声が響きます。清々しい気持ちで一日が始まりました。皆さんも参加してみてはいかがでしょうか?



PTA活動

ナイスファイト!

保健体育委員会

6月10日(日)、清水第七中にて静岡市PTA連合協議会第9ブロック懸賞バレー大会が開催されました。気持ち良い汗をかき楽しい交流ができました。



◆ PTA事務局より ◆

平成23年度 学生協割戻金収支報告

収入 67,892 円

支出 67,892 円

残高 0 円

【支出内容】

吸水マット代等に使用させて頂きました。

PTA広報誌

桜ヶ丘

作ってます!

広報誌のできるまでを紹介しします。お手元に届いた広報誌が宝物になりますように!



取材・資料集め



印刷依頼 プログに形に仕上げてくれます!

校正・校了

校正とは仮にできてきた紙面の間違いがないか、もっと良くならないか修正することです。時には数回繰り返すこともあります。

平成24年度 広報委員会

委員長: 大柴 裕子 副委員長: 柴 廣子

委員: 佐野まゆ美・玉川 敬子・佐藤 朋子・井出みのり・井柳 和美
大石 裕子・濱田友里江・小澤 裕子

担当職員: 飯塚紀美江・伏見佑里乃



完成・配布

部活動目標めざし親子愛



親子川柳

(部活編)

一生徒の部活にかける思い
二生徒から保護者へ
三保護者会から生徒へ

女子ハンドボール部

- 一 女子シンド
声と気合で天下をとる
- 二 プレーする
感謝の気持ちを内に秘め
- 三 「頑張った」
子供の笑顔に癒される



男子ハンドボール部

- 一 シュートする
熱い思いを胸に秘め
- 二 感謝の意
ボールに込めたその思い
- 三 送る球
親子を繋ぐ絆かな



女子ソフトテニス部

- 一 「はい、はい!!」
大声だけが自慢です
- 二 やる気だ
今日の私はハッピー
- 三 帰宅後の
第一声は腹減ったー!



男子ソフトテニス部

- 一 練習の
一球一球大切に
- 二 声援の
声に負けずやる気出る
- 三 打ちこもる
夢にむかってサビナス



陸上競技部

- 一 マナー守り
大会上位 入賞だ
- 二 親たちの
いつもの準備ありがたう
- 三 走れ跳べ
自己ベスト目指し 風になれ!



ソフトボール部

- 一 勝利へ
夢に繋げる 今日の汗
- 二 プレイボール
保護者あつめのワンプレー
- 三 親も子も
切実な声で勝利へ



野球部

- 一 ユーフォーム
汚れた分だけ強くなる
- 二 ありがた
伝えきれないこの気持ち
- 三 一球に
青春かける 中体連



サッカー部

- 一 努力して
興の切符を一つかみどれ
- 二 ありがた
少しでもいいこの感謝
- 三 がんばれど
疲れた笑顔におまじない



剣道部

- 一 汗流し
礼儀を手ぶ 剣道部
- 二 剣道を
手ふりくれてありがたう
- 三 勝つために
苦しい稽古 自分から



女子バスケットボール部

- 一 つらいとき
笑顔と声で乗り越える
- 二 部活動
支えてくれてありがたう
- 三 抜かれても
仲間を信じ 私も違う



男子バスケットボール部

- 一 あと少し
全力で行く男バスO
- 二 毎日の
バールの源 ありがたう
- 三 ボッチャリが
部活でしかねえマッスルに



女子バレー部

- 一 あげろ打て!
意地よくける 排球部
- 二 ありがた
プレーで支えるこの気持ち
- 三 決めるんだ
力が入る 応援も



美術部

- 一 えのぐばこ
あけて描こう じぶんいろ
- 二 かいた絵を
見せればほろろ 母の顔
- 三 一生徒の部活にかける思い
二生徒から保護者へ
三保護者会から生徒へ



吹奏楽部

- 一 金賞の
喜び目指し 日々努力
- 二 ありがた
思いは音にたくします
- 三 奏でるよ
みんなの未来 叶えるよ



女子卓球部

- 一 練習は
一本一球 大切に
- 二 朝早い
気遣いいつも ありがたう
- 三 応援も
得点あれば 一体感



男子卓球部

- 一 全力で
本気の挑戦 最後まで
- 二 みなさんの
支えの音が 励みに
- 三 最後だぞ
思いをひたして 打ちすめ





山 東 郷

清水飯田中PTA広報

No.62

発行日 平成 24 年 7 月 20 日

発 行 清水飯田中学校 PTA

編 集 広報部

1 年 158 名

2 年 193 名

3 年 192 名

合計 543 名

3 年

修学旅行

過去へタイムスリップ

～友と巡る古都の大冒険～

H24.5.25(金)～H24.5.27(日)



- 1 日 京都市内 (遊覧研修)
- 2 日 奈良方面と清水寺 (学級別コース)
- 3 日 京都市内 (タクシー研修)

清のなまー! 清のなまー!
ニコケナレ! 清のなまー!



10 年後も...
みんな一緒に遊んでね♡

公立中学校のよさ

校長 大石 潤一



公立中学校のよさとは何でしょうか？いくつあると思いますが、最も重要なのは「いろいろな子がいる中で、人間として幅広い経験ができること」だと思います。

最近、大都市部の私立の中高一貫校が有名大学への進学実績を高めています。あまり早い時期から受験勉強の能力ばかりを求め、それ以外の経験が不足することに警鐘を鳴らす方々もいます。一方、公立中学校の進学実績は平凡ですが、いろいろなタイプの生徒が互いに関わり合いながら生活し、多様な経験を積むことで、人間としての幅を広げることができ、私はこのような公立中学校の環境の中で、温室育ちではなく、自然の中でたくましく枝葉を広げ、風雪にも耐え、いつしか大木に成長してほしいと願っています。

さて、このようにいろいろな生徒が集まる公立中学校では「互いの違いを理解し、心をつなげることが重要です。本年度も重点目標「互いにつながる」と掲げ、生徒と生徒、生徒と生徒、生徒と地域とのつながりを大切にしていきたいと思います。保護者の皆様も、子供の話をよく聴き、親子の心のつながりを強めてほしいと思います。中学生は精神状態が不安定になりがちな時期です。それを受け止めて、安定させてやるのは親子の愛情だろうと思います。職員も「チーム飯田」一丸となって頑張っていきたいと思っています。生徒・教師・保護者が「話を聴き合う」「人間関係を作り、互いに理解を深めて、みんなで生徒の成長を支援していきたい」と願っています。どうか本年度も本校に対するご理解と協力をよろしくお願いいたします。

学校と保護者とのパイプ役に

PTA会長 松永弘康



平成24年度PTA会長をさせて頂くことになりました。松永弘康です。

PTA活動に参加させていただき4年になります。

現在、2年生の娘が学校にお世話になっております。以前は学校の行う活動に対して、それほどの協力もしてはきませんでした。PTA活動を通じて、中学校に出向く機会も多くなり、それに伴い先生、生徒と顔を合わせることも多くなりました。まず気がつくことは新しい校舎に生まれ変わり、施設の充実です。各教室も明るく、学校での生活も楽しいものになったと思います。

まだ、学校にいられていないPTA会員の方々がおられましたら是非、学校見学においていただきたいと思います。

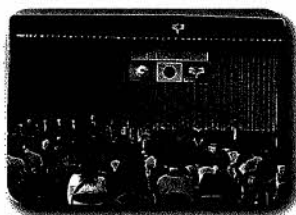
子供たちと向き合うと、それだけで元気を分けてもらえるような気がします。多少の問題もあるかと思いますが、いろいろな方と相談することで解決できることも多くあると思います。一人で考えず前を向いて歩いていきたいと思います。今年1年、会長として飯田中学校と保護者とのパイプ役になり、活動していきたいと思っています。今年飯田3校の当番校でもありますので3校協力し合いPTA活動を盛り上げていこうと考えております。そのためにはPTA会員皆様のご協力なくしては成り立っていきません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

PTA役員紹介



青木一之	松岡照美	安本ゆかり	川井加寿美	藤原聖子	瀧田美	山内早苗	田代美樹
青木一之	松岡照美	安本ゆかり	川井加寿美	藤原聖子	瀧田美	山内早苗	田代美樹
青木一之	松岡照美	安本ゆかり	川井加寿美	藤原聖子	瀧田美	山内早苗	田代美樹
青木一之	松岡照美	安本ゆかり	川井加寿美	藤原聖子	瀧田美	山内早苗	田代美樹





4/27 (金)
PTA 総会

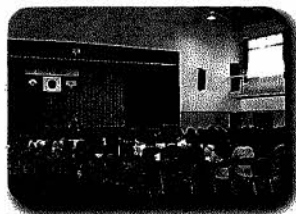


5/13 (日)
奉仕作業

皆さんご協力
ありがとうございました



1年間よろしく
お願いします



6/8 (金)
登校指導



6/19 (木)
読み聞かせ

7,8組で行われました。

6/17 (日)

11ブロックバレーンバレー大会

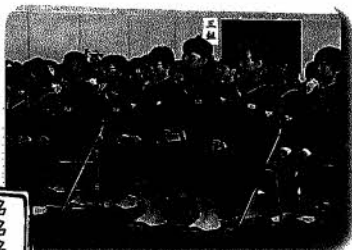
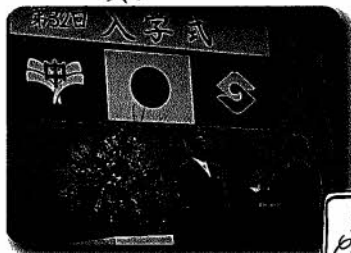
4/位
5

飯田小・飯田東小・飯田中
三校の先生方と PTA 役員
が1つのチームになって戦
いました。



おめでとうございます

平成24年4月6日(金)



男子	66名
女子	92名
合計	158名

1年

校外学習 日本平動物園

H24.5.25(金)



校外学習を終えて

この校外学習で、私が一番うれしかったのは、班の人たちと協力して過ごすことができ、班員全員で校外学習を楽しむことができたことです。

日本平動物園では、美術の課題として、絵手紙を作るための下書きスケッチをしました。動いている動物のスケッチは大変でしたが、スケッチをするために動物をよく観察することができました。そして、動物の特徴や体のつくりなど、今まで気付かなかったいくつかのことがわかりました。絵を描くことだけではなく、動物を細かく観察して、新しい発見があったことがうれしかったです。

途中で雨が降ってきてしまい、県立美術館へは行くことができませんでしたが、動物のことを話したり、いろいろなことを話したりして、班の人たちと楽しく過ごすことができました。今まであまり仲がよくなかった人との関わりも、この機会ですぐに深められたと思います。

初めての校外学習でしたが、友情を深めることができ、とてもいい思い出ができたことがよかったです。これからの学校生活や、その後の行事につなげていきたいと思っています。

1の3 千葉望愛



野外活動

2年

【鍛える】

【協力】

国立中央青少年交流の家（御殿場市）
H24.6.1（金）～2（土）



初めての装甲車！



皆で集ったのにひとつもじなくて
かっこいいなと思いました。

2の5 山内悠南



たくさん歩いて疲れたけど楽しかったぞ！

2の3 堀田彩香

オリエンテーリング

『仲間と共に心を鍛え、絆を深めよう』



かたらいの広場で



自衛隊基本訓練

普段あまり触れることのない林の中を歩いて、とてもすがすがしく感じました。川や鳥がとてもきれいでした。草の中を歩いた時に虫や自然がたくさん感じられて、嬉しくなりました。

2の2 吉川友浩

自衛隊基本訓練では、なかなかできない経験ができました。グループの皆で心を合わせての「敬礼」がそろった時は、とても嬉しくなりました。「装甲車」に乗ったことが、印象に残りました。

2の5 堤 明日奈

PTAより 資源回収 について

24年度の回収日(日曜)



9月23日、12月16日
3月3日、4月14日

- ・時間 朝8時～8時半
- ・回収品目
新聞、雑誌、ダンボール、雑紙
古布、牛乳パック
- ・雨天実施

*各地区の集積場所にトラックが廻ります
詳細はお便りを見てください。

23年度の報告とお礼

23年度の資源回収は73,970円の収入となりました。ご協力ありがとうございました。
生活活動補助(楽器購入の資金の一部)に70,000円支出しました。

本年度もご協力をお願いします。

5月6日に
1回目の回収が
行われました



PTA活動予定

皆様の参加をお願いします

9月28日(金) 教育セミナー 19:00～(飯田中にて)
11月11日(日) 地区対抗バレー大会(保健体育部)
11月25日(日) 奉仕作業 予備日12月9日(施設部)

教育セミナーについて

講師 滝井なみき先生
テーマ 「中学生 生活の明るいヒント」
今年は金曜 夜の開催です。
たくさんの方の参加をお願いします。

実行委員会、部会単位でも活動しています

- ・資源回収、パトロール参加、次年度地区選出役員選考会(地区長会)
- ・登校指導、夜間パトロール、秋葉大祭パトロール(校外指導部)
- ・読み聞かせ(母親委員会)、広報誌発行(広報部)
- ・飯田地区体育大会&飯田まつり売店、山原山クリーン作戦
制服リサイクル活動 など(実行委員会)

飯田体育大会9/2、
飯田まつり10/28の
PTA売店にて
制服リサイクルの販売を
行う予定です



学校より 休日開催 になりました

応援&参観をお願いします。

9月15日(土) 体育祭
11月4日(日) 合唱祭

静岡県教職員互助組合主催の東京アーティストツ合奏団の
クラシックコンサートが開かれました



5月10日
体育祭



メール配信登録のお願い

いつでも登録が可能です
<http://www.shimizulida-j.shizuoka.ednet.jp/>



3年副担任
鍋田昌宏
保体
星上雅夫

1年副担任
田中倫理
社会
星上雅夫

心身の力
今井由樹子

教育相談員
深澤幸子

学級運営委員
増田秀美

給食配膳員
山田都美

非常勤副担任員
山崎敬美

事務主任
永井滋美

PTA事務
山本 恵

副主任事務員
深澤幸子

運動部顧問
増田久見子

音楽部顧問
阿部さやか

1-5
細持早苗
美術
星上雅夫

1-4
浅畑ひろ美
家庭科
星上雅夫

1-3
飯塚 淳
英語
ウチバシ

1-2
森 道至
理科
ウチバシ

1-1
高橋浩子
国語
ウチバシ

1年主任
望月英明
数学
ウチバシ

8組
谷川光洋
保体
星上雅夫

7組
平野充希
国語
星上雅夫

2年副担任
浜田洋通
音楽
星上雅夫

2年副担任
小林亞弓
国語
ウチバシ

2-6
杉山眞八郎
英語
ウチバシ

2-5
下田朋子
国語
ウチバシ

2年主任
長橋栄子
社会
ウチバシ

2-4
飯田 誠
数学
ウチバシ

2-3
橋田 勇
理科
ウチバシ

2-2
佐々木翔平
理科
ウチバシ

2-1
今川光子
保体
星上雅夫

新任副担任員
右崎 仁
数学
星上雅夫

3年副担任
水野江津子
英語
星上雅夫

3-6
佐野公昭
理科
ウチバシ

3-5
堤 卓也
保体
ソフトボール

3-4
松永陽子
国語
ウチバシ

教 諭
佐藤晋也
保体

校 長
大石満一

教務主任
望月貴年
社会
ウチバシ

3年主任
山口一彦
技術
ウチバシ

3-3
上島由紀子
英語
文芸

3-2
横原 博
数学
ソフトボール

3-1
梅田道之
社会
ウチバシ

★新任 敬称略

(東寺にて)
五層雨がまだやまないかと塔を見る
三の一 望月美梨原

(東大寺にて)
大仏は今日も静かにたえ座る
三の四 寺畑綾花

(二条城にて)
二条城うぐいすの音が足元に
三の一 藤井花菜

(東寺にて)
五層雨で東寺の中で雨宿り
三の三 榎原美樹

(三十三間堂にて)
王の天は雲の峰嶺く力強く
三の四 牧野光哉

(金閣寺にて)
雨の中庭にゆらめくろくおんじ
三の三 渡邊康司

(相国寺にて)
五層雨の音と交わる龍の声
三の六 光岡 葵

(法隆寺にて)
何層の紫陽花なのか五重塔
三の六 中川翔爾

(二条城にて)
演奏家うぐいす強りと涙し風
三の二 神 美智

(清水寺にて)
清水の鎮いに迷う 三つの滝
三の二 渡邊春香

(法隆寺にて)
雲の峰高く聳く五重塔
三の四 阿久澤孝広

(金閣寺にて)
水鏡も泉に双子 金閣寺
三の五 中村聖哉



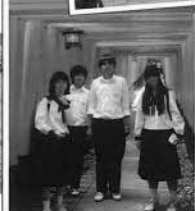
(龍安寺にて)
万緑が石庭をます龍安寺
三の五 遠藤明歩

(金閣寺にて)
金閣の影を写すか 夏の空
三の六 山本雨後

(奈良公園にて)
写真師る スター紙取りの鹿の子と
三の二 古谷に美

(法隆寺にて)
夕焼けに飛鳥の文化映し出す
三の五 山梨綾花

(金剛山にて)
修学旅行実行委員長 松岡 達也
この修学旅行は、無事に事故やけがもなく全員が楽しみながら学習できたと
思います。
僕たち実行委員はこの修学旅行が、三年生最高の思い出となるよう努力してき
ました。なかなかうまくいかない事もありましたがスローガン通りに活動でき
たと思います。
この活動で学んだ行動や普段は見えなかった仲間の一面を、今後の生活に生
かし更に充実していきたいと思います。



修学旅行実行委員長 松岡 達也
この修学旅行は、無事に事故やけがもなく全員が楽しみながら学習できたと
思います。
僕たち実行委員はこの修学旅行が、三年生最高の思い出となるよう努力してき
ました。なかなかうまくいかない事もありましたがスローガン通りに活動でき
たと思います。
この活動で学んだ行動や普段は見えなかった仲間の一面を、今後の生活に生
かし更に充実していきたいと思います。

広報部委員
山内早苗
増田真優子
向笠洋子
名倉直子
大須賀千春
小山由美子
羽根田美姫
羽根田秀子
山梨綾花
印刷 報徳印刷社

おおかわ

走った、笑った、力合わせた！大川大運動会

★昨年9月11日、夏の気配が残る青空のもと、大川大運動会が盛大に開催されました。今年は保育園・小中学校・地区合同の運動会となって20周年にあたる記念すべき大会。地域総出で、大川中学校グラウンドが笑顔と歓声に包まれました。



すっかり恒例になった“与作”。
老若男女がチームに分かれて、
日頃の腕自慢・力自慢を競いま
した。がんばれ・がんばれ♪



感想『成功したぞ！三段タワー』

小6 出雲友也

3 段タワーは、とても緊張して、声も出ませんでした。仲間が「大丈夫。」「いくよ、ここがいい。」と今日も気づかせてくれたことがとてもうれしかったです。…「絶対に完成させる！」という思いが強くなりました。

17 人で作り上げた 3 段タワーには大きな拍手をいただきました。ほくにとって一番の思い出になりました。ありがとうございました！



3段タワー
決まった！

お知らせ 来年度の収穫祭に向けて

来年の収穫祭への参加は、小学校 PTA が主体となることが検討されています。11 月の収穫祭では、小学生が販売に、ステージに活躍する姿をご覧いただけたことと思います。かわらす地域の皆様に元氣をお届けできるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※収穫祭を振り返る 小学生のアンケートより

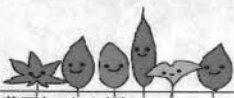
「たくさんの仕事があって大変だったけど、みんなと協力してやることができた。それに、やり終えたときの達成感がとても大きかった。大変な作業をみんなで協力してがんばれたということが一番よかったと僕は思った。」(6年生)

「販売していて、お客さんに『ありがとう』と笑顔になってもらえたことがよかった。」(5年生)

「JA のおてつだいをしてくんばいできてうれしかったです。」(2年生)



PTA 会長他、各委員長からのごあいさつ



PTA 会長 勝見洋昌(坂ノ上 9 組)

保護者の皆さん、そして中小学校の先生方、用務員さん、事務員さん、1 年間大変お世話になりました。PTA の活動も、各専門委員長さんが頼れる方ばかりで問題なく滞りなく終わる事ができました。来年度の PTA も、少ない人員ですので皆で協力し合って頑張りましょう。



環境整備委員会 佐藤匠(日向 1 組)

学校の先生方、PTA のみなさんをはじめ、各町内のみんなのおかげで無事年 3 回の資源回収を行うことができました。本当にありがとうございました。資源回収を通して、普段会わない方、おじいちゃん・おばあちゃんと話をしたりできる場が増えれば、とてもいいんじゃないかなと思います。



成人教育委員会 星野久美子(日向 6 組)

11 月のライブは、地域の方から「よかったよ」の声をたくさん頂き、やってよかった！と委員一同達成感でいっぱいでした。ここ大川で育ち、卒業していった人の、夢を追っている姿を見て、子どもたちはどう感じたのでしょうか。機会を得て再訪いただき、愛を叫んでもらいたいと思います。



校外育成委員会 高田俊一(坂ノ上 5 組)

地域の皆さまには、通学路の草刈り作業へご参加いただき、ありがとうございました。PTA の皆さま、朝のあいさつ運動おつかれさまでした。事件・事故ともになく無事に年度末を迎えられそうです。今後とも皆さまのご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



保健体育委員会 海野厚雄(日向 4 組)

バレーボールの校内大会の開催、ブロック大会への出場が活動の内容ですが、競技のルールも知らない私が委員長になってしまったものですから、みなさまには大変ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。そんな中で開催された練習、大会は、和やかさの中にも真剣にプレーすることから生まれる面白さ・悔しさ・向上心が現れ有意義でした。ありがとうございました。



広報委員会 今永正文(日向 8 組)

今年度より、大川地区の全戸に PTA 広報誌をお届けすることになりました。地域の皆様にも、興味を持って読んでいただけるよう、委員一同で知恵を絞りました。この広報誌が、お茶の間の話題に上って、みなさんの笑顔の種になればうれしいです。



アートギャラリー「大川小中学生・美術館」



★日頃の小中学生の図工や美術、書写・国語での成果をちょっぴりご紹介！



静岡市教育委員会教育長賞受賞



(中3 富田健斗) 社会を明るくする絵画展

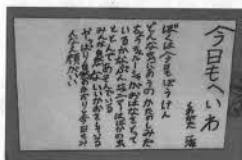


(中2 高田雄生)

静岡県書コンクール 入選作品



(中1 栗下岳大)



(小4 佐藤一高)



(小3 佐藤愛華)



「かめゆうほう」
きにいてるところ
はかめのうえのほうで
す。いちばんたいへん
なところは、あたまの
ぼんどでくつつたと
ころです。」

(小1 宗野月姫)



「…背景には大切な場所を選びまし
た。そこは初めて友也君と遊んだ場
所です。…たぬき村の道を左に曲が
ったくねくねした道です。太陽が西
に下がり、夕焼け空でした。あの時
以来、そこに行ったことはありません
が、でも、僕にとっては大切な場
所です。」(小5 栗下航大)



イモ掘りの絵(小2 佐藤空)

① 大川にバンドがやってきたノ芝生でライブ「慎ちゃんバンド」

「PTA の歌」もよろし

<♪Rock'n roll



★ 昨年 11 月 13 日、成人教育委員会の主催で、日向出身のボーカル&DJ の佐藤慎哉さんを中心としたバンド「DEGARASHI プラザーズ」のコンサートが大川中学校の芝生で開催されました。

地元からも遠方からも、たくさんの方々に足を運んでいただき、小学生一人一人へ夢のインタビューをしたり、中学校音楽部との合奏をしたりと、盛りだくさんの内容でした。

ハートいっぱい・お母さんによる読み聞かせ

小学校では 11 月 10 日、17 日の 2 日間、読み聞かせの会の皆さんと一緒に、子供達に本の読み聞かせをしました。はじめは暗中模索で不安のみでしたが、無事終了することができ、子供達と時間を共有できた喜びを感じることができました。これをきっかけに一人でも多くの方に読み聞かせに参加していただき、朝の 5 分でも本読みを通して子供達の様子を見ていただけたらなと思っております。

(PTA 会員 海野多加子 佐藤由貴子)



行ってきましたノ修学旅行

★ 中学 3 年生は 5 月、小学 6 年生は 10 月に修学旅行にでかけました。その日程と、感想文を紹介します。

【中学生】 一日目…奈良方面(法隆寺、薬師寺、東大寺など)

二日目…京都方面(東福寺、お箸づくり体験、平等院、祇園散策など)

三日目…京都市内タクシー研修

【小学生】 一日目…国会議事堂、朝日新聞社、東京タワー、お台場など

二日目…国立科学博物館、日本テレビ、ANA THE よしもと、帰宅ラッパ体験等



感想『また行ってみたいな、東京』(小6 出雲朱音)

「私は、東京って面白いなあと思いました。それは小さい面積の中にたくさんの人がいたり、びっくりするくらいどンドン電車が来て便利だったりしたからです。さらに、東京の人は、(冷たいのかなと思っていたけれど)他の人のことを考えて、エスカレーターで必ず右を空けて乗っていました。築地では、狭いお店で席をつめてくれました。みんなが協力して、人のことを考えているように思えました。東京にはもう自分でいけるような気がします。それは、電車で少し乗り遅れたり、間違えたりしても、すぐに次の電車が来て、間違いを直せるからです。だから、もっと大人になったらまた一人でも行ってみたいです。」



おやどり

No. 85

静岡市立清水小島中学校
P T A 広 報 教 育 部
2012 年 3 月 8 日 発 行

も く じ

PTA活動報告	2
生徒会活動	6
部 活 紹 介	8

おやどり題字 宇佐美香都(3年A組)



体 育 祭



合唱コンクール

PTA 活動報告

心に響く活動を

PTA会長 遠藤 広樹

昨年三月十一日の出来事が昨日の事のように思え、早期復興を願わずにはいられません。平成二十三年度がスタートし、重苦しい空気が日本中に蔓延している中、世界中から暖かい支援や応援が届けられました。私たちの周りでも募金などの支援が行われ、自分たちにも出来ることはないかと考え、小島合唱祭で復興Tシャツを着て「リスタート」を被災地へ届けと願いを込めて歌いました。本日に歌声が届くわけではありませんが、こうした活動が子ども達の心に響けばと願っています。



今年度で子どもが卒業し、最後のPTA活動となりました。長い間、本当にありがとうございました。今後子ども達の教育環境の更なる充実に向けて微力ながらお手伝いできればと思います。一緒に頑張りましょう。

小島中パンザイ

PTA副会長 堀池 信尊

今年度もあとわずかとまりましたが皆様お疲れ様でした。PTA活動を通じ子供たちに接する機会も多く、様々な学校行事・クラブ活動等を見、参加させて頂き、子供達と中学校生活を共有でき感謝しております。生徒たちの懸命さに触れ、感動させて頂きました。ただ地域がら生徒数が少なく寂しいと感じる場面もありました。例年小島中PTAでは体育祭の綱引き、合唱コンクール等で学校行事に参加してきましたが、今後益々少子化が予想される中、親・家族だけでなく地域全体での盛り上がりも大切と感じ、今後より陰ながら学校活動に協力できればと思います。二年間お世話になりましたが、ありがとうございました。



一年を振り返って

PTA副会長 堀池 康之

初めて経験したPTA活動を振り返ると、先生方や会長をはじめ他の役員たちと意見を交わしながら生徒達のために活動していけるのか、とても不安でしたが、皆様のおかげで、ここまですることができました。

一年間の行事は、奉仕作業、バザー、体育祭、合唱コンクールなど、バランスよく組まれており、すべての活動に力を注ぐことができました。このPTA活動を通して、とても良い経験をさせていただいたと思います。

今後、先生方と保護者の皆様と生徒たちの成長をサポートしていきたいと思っています。一年間、ありがとうございました。

PTAに参加して

PTA副会長 井出 輝彦

三十年前は自分もこの学校で中学生生活をしていました。あ。久しぶりに校長室へ入って感じました。反省のためにここで正座をしたことを思い出しました。耐震工事で鉄筋が入り、壁も白くなりましたが、今も昔も小島中は変わっていません。生徒の人数が減ってしまったことが一番の変化です。そのことによって部活動数が減少し、PTAの役員も減ってしまったのでしよう。PTA行事は一年間を通してたくさんありません。多少の負担はあるのかもしれませんが、子供達のために、たくさんの方の会員が出席できる活動にしていきたいです。



教育講演会

広報教育委員 西村佐江子

大儀見先生の講話は、子育て真最中の私たちや、子どもたちへのやる気とモチベーションを高めるためのすばらしいお話でした。部活動の勝ち負け、テストの点数などすぐに結果をもてしてしまうのではなく、目標を具体的に決めて、その過程を大切のすることを教えて頂きました。手の届く目標の積み重ねの大切さを知りました。もう一度機会がありましたら、家庭で参加して、先生のお話を聞いてみたいと思いました。



影山安恵

大儀見先生のお話は、とてもわかりやすく、子育てにもすぐに役立ちそうだと思います。今回の講演会は、夜だったので大人の参加が多かったのですが、子どもたちにもぜひ聞いてもらいたいと思いました。

合唱コンクール

今年度も保護者有志の皆様と合唱コンクールに参加させて頂いていただきました。

今年は3.11東北大震災で色んな意味で日本が大きな評で結ばれた年になりました。

この事を踏まえ今年の選曲は復興支援ソングRES

TART JAPAN WITH TUBEの

「RESTART」一曲入魂をしました。

練習には時々忙しい中駆けつけて下さり笑顔と真剣な目で

曲を磨き、当日にはそれぞれ思いを東北の方や小島中の皆さんにも届けることができたと思

います。有難うございました。

堀池ひろ重



奉仕作業

施設委員長 深澤 章保

今年度は年間一回の作業にして、草取りに取り組みました。再生してこないように根まですっきり抜き取りたいところでしたが、思った以上に地面は固く、手早くできる作業ではありませんでした。

川に近いところの草の間には藻のようなものまであり、時期によってはジメジメした場所になる様子が伺えました。作業の当日はちょうど曇天で、厳しい作業環境にならなかったことは幸いでした。ご協力ありがとうございました。



奉仕作業に参加して

二年組 清野翔斗

ばくは今年、奉仕作業に参加しました。今年の奉仕作業は、グラウンドの草取りでした。奉仕作業は、暑い中での活動となりましたが、PTAの役員の方々や、多くの友達の協力でグラウンドもとてもきれいになったと思います。みんなが利用するグラウンドを使いやすくすることができてとても良かったです。



12 支部

グラウンドゴルフ大会



12ブロックの活動は小島学区と両河内、由比、蒲原の4学区に編成されて行っております。昨年度よりグラウンドゴルフ大会で、支部の交流を行っておりますが、今年度も由比川の会場にて大会がありました。「なでしこ」が活躍する今日この頃、この大会でも、母親委員長の堀池純子さんが大活躍をしました。記憶に残る優勝記念品をいただき、懇親会も大変盛り上がりしました。

バザー

PTAバザー

PTA母親委員長 堀池純子

八月二十九日、小島地区市民体育祭においてPTAバザーを行いました。

雨天のため開催が一週間延び、役員やボランティアの参加が心配されましたが、そこは小島中。仕事を終えてかけつけてくれたり、準備だけでも・・・とできる事をやってくれる優しい姿がたくさん見られました。

今年はテントを新調し、広々とした明るいテントのもと、大勢のお客様に来ていただき、昨年に近い売上げをあげることができました。バザーの売上げは学校施設の整備や部活動の備品購入に使わせていただいています。



PTAバザーに参加して

三年B組 上倉裕美

私は、八月二十八日に行われた地区体育祭でのPTAバザーに、ボランティアとして参加しました。暑い中での仕事でしたが、PTAの役員の方々に仕事を教えていただきながら、楽しくボランティアができたと思います。

私は、これまでバザーのボランティアに参加したことはありませんでしたが、今回の参加で、地域の方々と交流することの大切さや、みんなで協力し合って一つの仕事に取り組むことの重要さを学ぶことができました。

校外生活部

石田千津子

懐中電灯を持参し交流館前に集合、地域の防犯の方達と一緒に小島・小河内・宍原地区に分かれて一斉パトロールに行っていました。夜の校舎は静まり返り緊張しました。他の地区では車上狙いで補導された生徒がいたり、コンビニ前でたむろをしているというのを聞きました。小島地区の生徒は夜間出歩いている生徒が一人もいなくホッとしてます。対岸の火事ではないように地域の子供達は地域の大人達で見守っていききたいものです。参加された皆様ありがとうございました。



研修旅行

堀池亜子



今年のPTA研修旅行は、新大久保コリアンタウンとルミネよしとお笑いライブでした。先生、役員の男女十数名で出かけました。私は、二ヶ所とも初めて行く所だったのでとても楽しみでウキウキでした。新大久保に着き、みんな韓国料理の昼食をとり、いざショッ

ピング！化粧品、食べ物など見る物すべて欲しくなっていました。いつもテレビに出ていいるお笑いの人たちの漫才を間近で観れ、大笑いしてしまいました。抱え切れない程のお土産といっぱいの楽しい思い出が出来た一日でした。



学校教育目標

自ら学び知性のある生徒
豊かな情感のある生徒
やり抜く気力のある生徒

重点目標

自ら粘り強く学び
仲間と共に高め合う生徒

地域を支える
人となる



校長 田中正己

昨年は、東日本大震災のため、多くの尊い命が失われたり、地区全体が崩壊してしまったり、人や物だけでなく、人々の心にも大きなダメージを与えた。しかし、このことによって私たちは改めて地域社会の絆の大切さや、一人一人が地域のために力を注ぐことの大切さを身にしみて感じた。

元旦の朝、毎年恒例の小島地区消防団出初め式に参列した。その式の中で地元消防団員の真摯な立ち居振る舞いに、小島地区を支えている大きな力を感じた。と同時に、これまでの震災時に、中学生が地域の大きな力となって活躍したというのを思い出した。

「小島地区は地域で守る」という連合自治会の合い言葉のように、いざという時に中学生が地域を支える大きな力となるよう、小島中として活力ある行事や日常生活を展開したい。

後期生徒会役員



前期生徒会役員



小島中生徒会

生徒会長を終えて



旧生徒会長
3年B組
片平大智

大好きな小島中を目指す



新生徒会長
2年A組
山本拓未

僕達は「一人ひとりが積極的に実行し、全員で盛り上げる生徒会」というスローガンを立てて今までやってきました。また、「小島の星」という図を考案し、全員を盛り上げていける学校を目指していきました。

最後の大きな行事の体育祭では、準備期間の時に失敗することがたくさんありました。しかし、全校生徒一人ひとりの支え、先生方の支えがあり、体育祭を成功することができました。

今まで一年間僕達を支えてくださってありがとうございました。

後期になり、新生徒会が動き始めました。スローガンは、「We love OJIMA みんなの意見で楽しく生徒会」に決まりました。このスローガンには、生徒はもちろん、地域の人たちからも好きたと言ってもらえるような生徒会にしたいという思いが込められています。そのために、生徒の意見を集める目安箱の活動や、地域のごみを拾うクリーン大作戦などを中心にして、がんばります。このような活動を通して、地域の人たちからも好かれるような生徒会にしていきたいです。

生活専門委員会

三年B組 望月 星 哉

僕は生活専門委員長に任命されたとき、とても不安でした。

しかし、先輩や先生、専門委員会の人たちの助けもあり、最後まで自分の仕事をまっとうできたと思います。

今年の体育祭は、各専門委員会で係の仕事をしました。僕たちは決断係でした。本番でミスなくしつかりできたのでよかったです。

生活専門委員長として活動した一年は、とても充実していたと思います。この経験を生かし、これからの生活、何事にも積極的に挑戦していきたいです。

放送専門委員会

三年B組 斎藤 彰 花

放送専門委員会の主な活動は、昼の放送と集会などの準備です。昼の放送では、各曜日ごとに企画を考え、前日までにリハールを行っています。リハールでは読み方を用意したり、アド



バイスをしたりして放送をよりよいものにしていくと頑張りました。集会の準備では、初めはうまく指示をだすことができませんでした。でも、慣れてくるとみんなもテキパキと動いてくれたので、しっかり仕事をこなすことができました。

これからの生活の中で、委員長として学んだことをたくさん生かしていきたいです。



保健専門委員会

三年B組 石上 真 有

保健専門委員では、昨年度から始まった配膳室当番、毎朝行っている健康観察、委員会時に行っている手洗い場の確認などを行いました。その中でも、私は主として上ぐつを持ち帰

り運動をやりました。今年度から、完全上ぐつ持ち帰り運動も始めました。昨年度の後期より今年度の方が、みんなが上ぐつを持ち帰ってくれて、きれいな上ぐつで過ごしてくれてよかったです。

大変なことが多くありましたが、先生や委員会の人たちが支えてくれたおかげで一年間やってることができました。これからもこの経験を活かしたいです。

図書専門委員会

三年A組 清水 大海

図書専門委員会は、生徒会員の皆さんに図書室を活用し、沢山読書をしてもらうために活動しています。それを目標し、本の紹介ポスターや図書便りの廊



下への掲示、生徒への配布を、前期の活動から開始しました。委員の協力もあり、図書室を利用する生徒が増加し、努力が実を結んだと思っています。一年間生徒会総務の活動に携わり、数多くの貴重なことを学ばせていただき、かけがえのない経験となりました。

今後は、この経験を生かしていきたいと思っています。とても充実した活動をするのができ、良かったです。

環境専門委員会

三年A組 辻原 加 菜

今年から清掃時間が五分間短くなり、集中して清掃に取り組むように、無言清掃を呼びかけました。清掃前の放送を継続し

て、時間を意識することができたとと思います。体育祭では、用具係長として、多勢の人たちと共に体育祭を進めることができました。準備は大変でしたが、リーダーとして人をまとめることができ、貴重な経験になりました。

環境専門委員会に協力してくださった生徒のみなさん、総務のみなさんに感謝しています。この経験を生かし、これからも自分達の環境をよくしていく活動に積極的に参加していきたいです。



部 活 紹 介



野球部 二年A組 平岡祐希
僕達野球部は昨年度より六名減り、実践練習はあまりできません。しかし、一人一人が練習に一生懸命取り組んで、人数の少ない分をカバーして良い練習ができています。しかし試合になると自分達の甘い所が出てしまい崩れてしまいます。それが今の野球部には足りないところです。

今後は毎日の練習を大切に、自分に厳しく、苦しい場面でも逆転できるような力をつけて、練習試合で自信をつけ、中体連では、一つでも多く勝てるようにがんばっていきたいです。



バトミントン部

私達バトミントン部は、新しく作られ一年十二名で活動しています。二年生がいないので一年のみで活動しています。個人競技なので、一人一人ががんばって技術を高めています。冬になって練習量が減ってききました。短い時間の中で一人一人が集中して練習に取り組んでいます。十一月に初めての試合があり、みんなが今まで練習してきた成果を出せたと思います。これからも一人一人が課題を持ち練習に励んでいきたいと思います。



吹奏楽部 二年B組 山本果林
私達吹奏楽部は、一、二年生それぞれ五名ずつの計十名で活動しています。

「一音入魂」の書が音楽室に掛けてあります。私達はまだまだ一つ一つの音に魂を込め、丁寧に吹けていません。だから、基礎に力を入れていきます。そして団結力を高め、個人が一つの音に気を配り、パートで一小節ずつ大切に、皆で一曲一曲完璧に仕上げ、聴いてくださる方に喜んでもらえる演奏になるよう、一生懸命頑張ります。

「一音入魂」の言葉を忘れずに、練習していききたいです。



園芸部 二年B組 大石幹也

僕達園芸部は、二年二名、一年四名の六名で活動しています。園芸部では、花を植えたり野菜を育てたりしています。野菜は、各自で好きな夏野菜を育て収穫しています。花は、卒業式や入学式などに使う花なので、ポットへの移植から心をこめて育てています。

今年の園芸部の目標は、「人の役に立つ」です。この目標を達成するには、ボランティアの心で積極的に取り組む事が大切です。学校の環境を整え、皆が気持ちよく学校生活が送れるように頑張っていきたいです。

美術部 二年生組 山梨莉奈
私達美術部は、二年生が七名
一年生が四名の計十一名で活動
しています。
個人の活動が中心になり、自分
達で決めたものを制作します。全
体での活動は、体育祭の横断幕を
制作しました。
最近では、キャンドル、粘土、
リース、ステンドランプなどの制
作に力を入れています。それぞれ
の個性を生かし表現豊かに仕上
げます。一つ一つの作品に丁寧に
取り組むことで、良い作品を
作ることができるので、これから
も創意工夫して活動していきま
いと思っています。



学校の部活動以外にも、サッカーや陸
上、ダンスなど、様々な分野で活躍して
いる生徒がいますので写真で紹介します。

また、今年度の夏をもって休部となっ
たバレーボール部、バスケットボール部、
剣道部についても、壮行会および中体連
で健闘した姿を写真で紹介します。





2年生 職場体験



3年生 修学旅行

1年生 入学式



編集後記

この一年色々な行事で「震災」という事を耳にし、生徒や先生、保護者のみなさんも、他に向けるあたたかい心でこれからも接する小島中学校でこれからもあってほしいと思います。

今後ともより良いPTA活動ができますように、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

■編集委員■

広報教育委員

西村佐江子

稲葉あずさ

担当教職員

加藤安泰

加藤理保

加藤安泰



両中だより

■発行
2012年2月吉日
■編集
両河内中学校PTA広報部



「台風15号」

校長 渡邊 雅之



普段は何も気づかずにいても、災害など大変な状況に遭遇した時、人はそれぞれの内に潜んだ本当の思いや力を出ることができるものだと思います。

9月21日、両河内地区に大きな被害をもたらした台風15号、本校でも、激しい雨と風が校舎に打ち付けたものの、樹木の枝折れ、雨漏り程度の被害で済み、改めて両中が安全な場所に立地していることを有り難く思いました。

翌日、教頭と二人で、通学路の安全確認に向かいました。あちこちで、沢山の被害が出ているとは聞いていましたが、山崩れでむき出しになった山肌、幹線道路に大きく垂れ下がった電線、民家の間近まで押し寄せた土砂などの様子に驚き、身震いする思いでした。しかし、そんな状況下でも、早朝から集まり車道に流れ出た土砂の撤去を整然と行う地域の人々、家人は片付けで大変なため幼い弟を乳母車に乗せてあやしている中学生、炊き出しの準備をてきぱきと進める自治会の人々と会い、両河内という地域がもつ力の大きさに改めて気付かされました。

生徒たちは、困難な中でも互いに協力しながら助け合う地域の人々と交わり、家族と支え合う中において、多くのことを学んだことでしょう。またいつも間近にあり、心癒してくれるはずの自然が、少なからず子どもたちのこれからの成長に影響を与えていくことは、間違いないことでしょう。

私は、今回の経験を通じ、生徒一人一人は、このような地域のもつ教育力に裏打ちされた存在であるということ、またその上で私たちの学校教育活動が展開されていることを学ぶとともに、学校・家庭・地域が手を携え、子どもたちを育てていくことの大切さを改めて痛感しました。

両中だより

PTA会長 吉川 昌文



「子は親を映す鏡」という言葉があります。ご存知のように「子供の考え方や行動は、親の考え方や価値観を、強く反映している」という意味です。最近の子供達は、私達が中学生の頃に比べ、勉強やパソコンなどの知識に関しては、親の出る幕がないほどですが、常識やマナーの点では少し欠けているのではないかと感じてなりません。これは先ほどの「子は親を映す鏡」という言葉通り私達保護者自身にそういう面が多分あるせいではないでしょうか。私自身、子供が何か問題を起こすたびに、自分の行動を振り返り、反省させられることが多々あります。私は、子育ての基本は「家庭」にあり、我々保護者がまず子供の範となる行動をとらなければ、子供は絶対に正しい方向には成長していかないと考えます。

そのためにも私自身、PTA活動やその他色々な活動を通して、自分を磨き更に親として成長していかなければならないと思っています。

■4/6 祝入学式



NEW START



～入学おめでとう～

新1年生25名が入学し、新たなスタートを切りました。

■5/16 お茶摘み

新緑



今年はお茶の生育が遅れましたが、新緑の中、全校生徒でお茶摘みをする両中茶園は活気にあふれました。初めて体験する生徒もいましたが、たくさんのお茶を摘むことができました。

摘んだお茶は、両河内祭り、地区体育祭での販売や両中お茶会でいただきました。

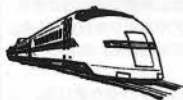
■5/19~21 修学旅行



京都・奈良



思い出いっぱい



3年生は、卒業記念となる修学旅行に出発しました。奈良公園の鹿とのふれあいや京都清水寺、三十三間堂、渡月橋などを訪れ、歴史を堪能しました。生徒は笑顔があふれ、誰もが記念となった旅行になりました。また帰校後には、校内で修学旅行の報告会も行われました。

■5/18~20 職場体験

汗



両河内地域にて、職場体験を行いました。生徒は各職場を訪問し、お茶摘み、飲食、食品製造など日頃とは違った「働く学習」をしました。生徒は慣れない仕事でしたが、一所懸命頑張りました。

■6/18 興津川自然教室

鮎釣



梅雨空の下、興津川自然教室（鮎釣り体験）が行われました。漁業協同組合さまの協力のもと、40人以上の釣り指導の方々を招き両中生とペアで友釣りを行いました。生徒は水面と竿先に集中しながら釣りを楽しみました。まだ水温は低いながらも、釣果は76尾と好調でした。

釣った鮎は塩焼で美味しくいただき、「おかわり」のリクエストがありました。

■9/18 体育祭



情熱躍動

スローガン Reach exceed the limit
～限界を超えろ～



目の前に来る秋の訪れと呼ぶにはまだ早く、厳しい残暑の中、体育祭が行われました。今年のスローガンは「Reach exceed the limit ～限界を超えろ～」です。両中生はこのスローガンの下、各学年種目や長縄、選抜リレー等、白熱した大会となりました。

中でも生徒全員参加による応援合戦は熱気と気迫にあふれ、父母や来賓を感動させてくれました。この応援合戦は夏休みの期間より練習を重ねるなどして、生徒一人一人が情熱を掛けてきました。大会終了後は授業教頭先生より各種目の講評をいただき、それぞれに生徒が満足した表情をしていました。

また当日の準備から片付けまで生徒が率先して運営するなど随所に「両中生らしさ」が輝いていました。なお本年度は紅組が優勝となりました。

■10/22 音楽発表会 心に響け 僕らの歌声 芸術の秋訪れる



1年「ひろい世界へ」



2年「聞こえる」



3年「旅立ちの時」



両中に芸術の秋が訪れました。音楽発表会では全校、学級、合唱愛好会による合唱が披露されました。今年は特に台風15号の影響もあり短い準備期間となったにもかかわらず、その歌声は力強く、心が一つとなり、澄んだ秋空に響き渡るような印象深い合唱でした。また生徒の取り組む前向きな姿勢は、地域の方々の心まで届き絶賛されました。なお、アンコール賞は3年生が受賞となりました。

■11/10 お茶会 味わい格別



秋も深まる中、お茶会を開催しました。お茶会では、4人のインストラクターの方々を招いて、お茶を入れる時の温度や分量、一煎と二煎（1回目と2回目）の味の違いなどを学びました。このお茶は5月に両中茶園で生徒が摘んだもので、美味しく入れたそのお茶は普段とは一味違う格別な味だったようです。静岡新聞でも大きく取りあげられました。



編集：広報部 深沢公喜 細沢喜美代 石垣洋子 武田礼子 青木利佳子 望月浩